

SMDに対する リソース指向アーキテクチャ設計法の提案

南山大学 情報理工学部 ソフトウェア工学科

2008MI160 中根拓也

2009SE026 福田雄介

2009SE093 岩下 翔

指導教員 青山 幹雄

目次

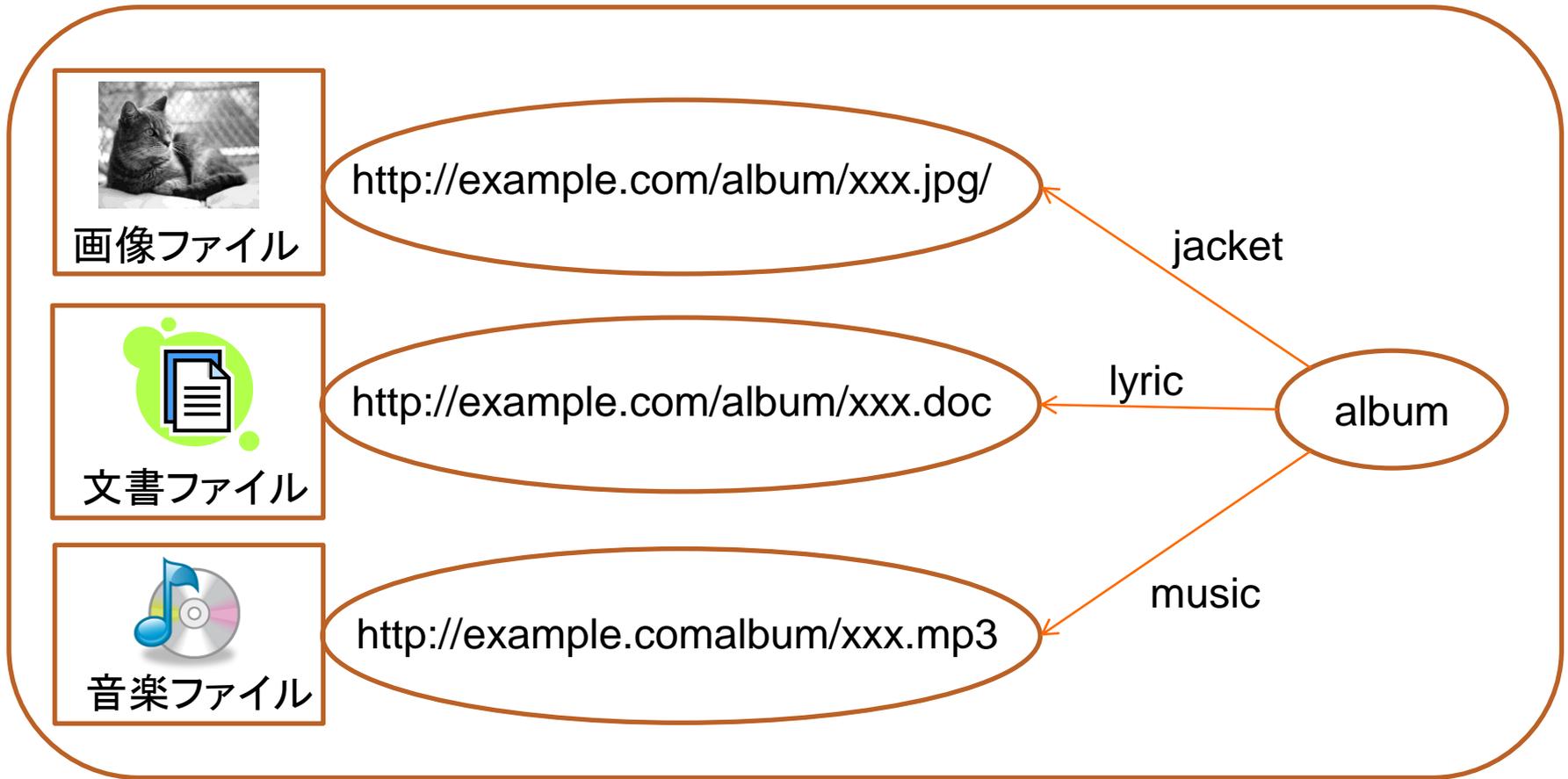
- 前回のおさらい
- 回答
- 提案シナリオ
- 提案アーキテクチャ
- RDFファイル探索プログラム実装に向けて
- 参考文献

前回のおさらい

- 前回の内容
 - 中間発表の反省
- 今回
 - 前回答えられなかった質問への回答
 - 自分たちで考えたシナリオとWebサービスの動作の流れ
 - 実装に向けて

回答

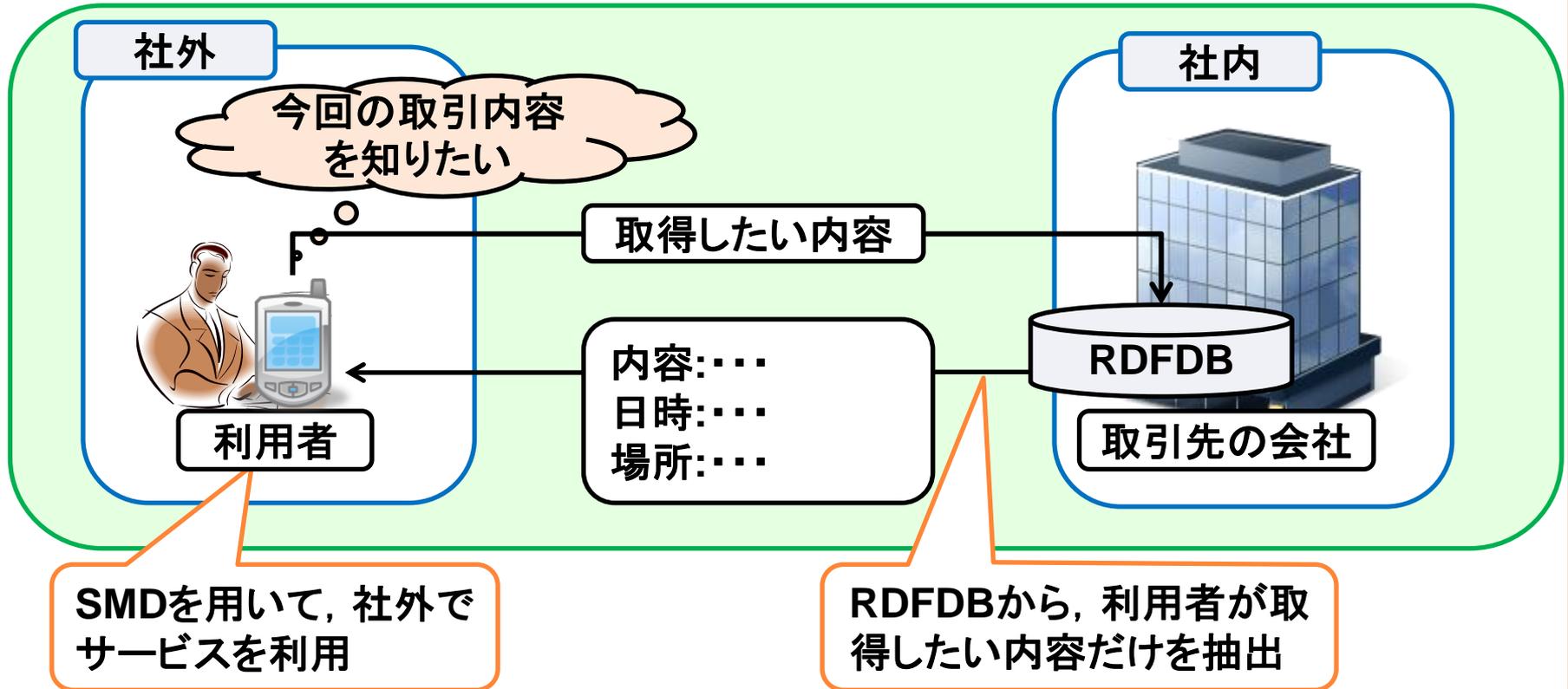
RDFファイルからなにを取り出すか??



リンクを取り出す

提案シナリオ

会社の取引先の情報を取得する



✓ 情報の探索,抽出を行い, 送信データ量の削減を実行

前提条件

情報を取得する際のセキュリティは, 完備されているものと考え



提案アーキテクチャ(詳細)

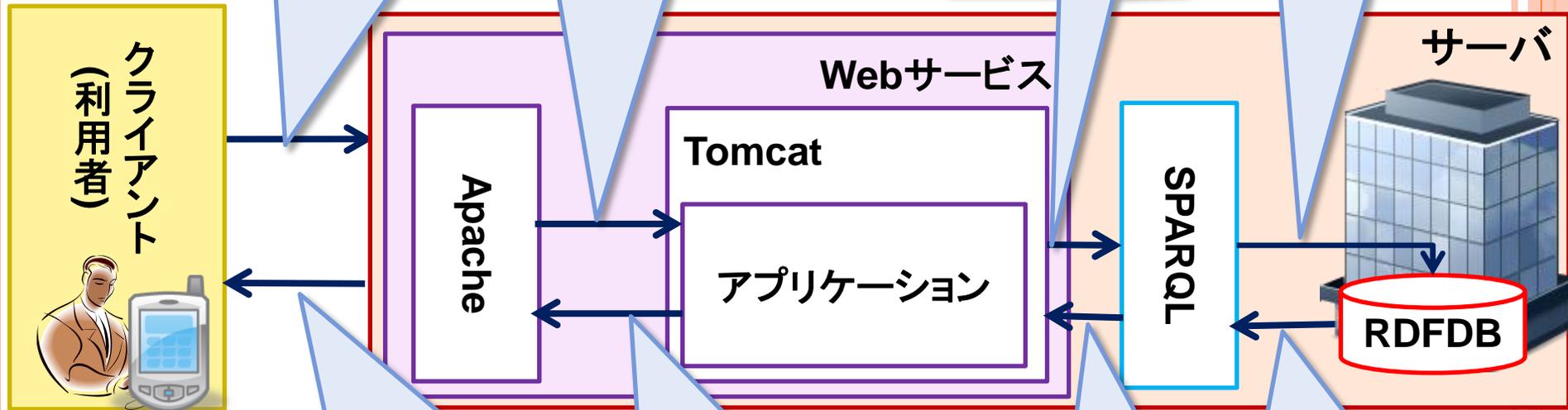
前述の「取引先の情報取得」を提案アーキテクチャで表現

今回の取引の「内容, 日時, 場所」を知りたい

アプリケーション起動

クエリを送信

クエリによる探索



「内容, 日時, 場所」を取得

RDFファイル送信

探索結果を返す

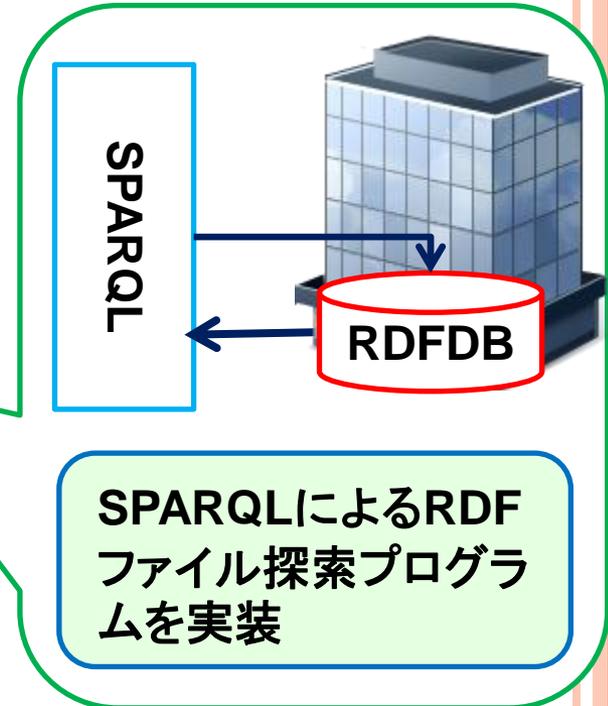
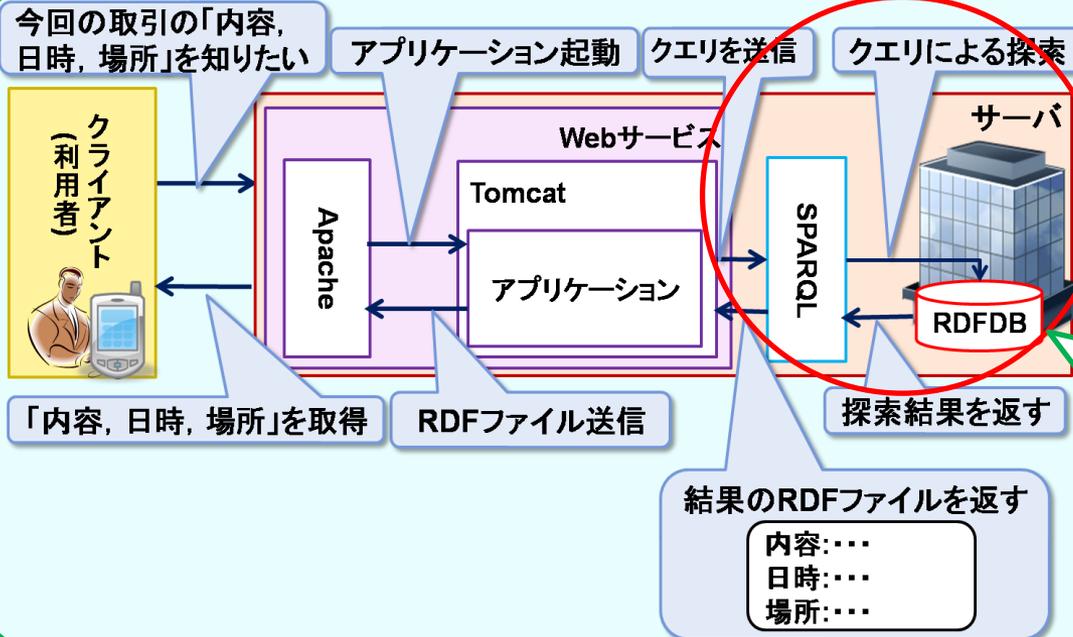
- クエリ送信にはCONSTRUCT形式のクエリを使用
- RDF形式で情報を抽出

結果のRDFファイルを返す

内容:…
日時:…
場所:…

RDFファイル探索プログラム実装に向けて

提案アーキテクチャ



- ビジネス向けのRDFDBを作成
- クライアントが必要な情報を要求として送り, RDFDBから取得するプログラムを作成

参考文献

- セマンティックWebプログラミング

著者 : Toby Segaran, Colin Evans, Jamie Taylor

SMDに対する リソース指向アーキテクチャ設計法の提案

南山大学 情報理工学部 ソフトウェア工学科

2008MI160 中根拓也

2009SE026 福田雄介

2009SE093 岩下 翔

指導教員 青山 幹雄

END